



第13図 深堀区土層断面図

- | | | | |
|-----|--------------------|---------|---|
| 23層 | 7.5YR6/6 | 砂質シルト層 | 粘土と砂質の互層。2.5YR5/8を呈した砂質性に富む土層や2.5Y8/3を呈した白色粘土層が帯状に幾重にも交互に重なる。(粘土の部分は粘性強、砂質部は微弱) 帯状に入るマンガンは赤色砂質土の中に多量に含む。褐色の砂質粘土中に青灰色及び黄色褐色のマトリックスを含む。 |
| 24層 | 10YR6/8 | 白色粘土層 | 白色、褐色の粘土層の中に、スポット的に砂質粘土が入る。粘性が強く、しまりが固い。砂質中に赤白の岩片(2~3ミリ)が見られ、マンガンが全体的に入る。西壁に一部落ち込みが見える。 |
| 25層 | 10YR7/6 | 砂質粘土層 | 微弱な砂質粘土層で、粘性があり固くしまりがある。φ1ミリの黄色、白色の風化岩片を微量に含む。5YR6/6の土質がスポット的に入り込む |
| 26層 | 10YR7/4 | 弱砂質粘土層 | 粘性が強く、マトリックスに肌色の風化が微量に入る。黄色のφミリの風化岩片を微量に含む。 |
| 27層 | 10YR6/6 | 粘土質砂質土 | 中に黒色の帯状の砂とφ5ミリ~1センチ風化岩片(黄褐色)と赤色砂層がブロック状に含む。上層は下層より粘性が弱い。 |
| 28層 | 10YR5&2, 10YR6との中間 | 粘土層 | 淡赤色の粘土層がスポット的に入る。黒色(マンガン)の含有物との中間が垂直方向に筋状に入る。下層の方が粘性が強い。 |
| 29層 | 10YR6/4 | 砂質粘土層 | 石英、マンガン、酸化鉄が全体的に含まれる。1~2ミリ大の青灰色のマトリックスを含む。 |
| 30層 | 2.5Y7/4 | 砂質粘土層 | 7.5YR6/8が筋状に混じる。29層より砂質性が強い。白色粘土を点々と含む。その中に赤色、白色、青灰色、淡い赤色の2ミリ大の風化岩片を含む。 |
| 31層 | 10YR7/8 | 粘土質砂礫層 | 白色粘土、マンガン、風化した礫を多量に含む。風化礫は5ミリから4センチ大である。 |
| 32層 | 2.5Y8/1 | 粘土層 | 32層上部の褐色の酸化鉄の影響で粘性が若干砂質性を帯びている。マンガンを垂直方向に含む。 |
| 33層 | 2.5YR7/4 | 粘土質砂層 | 砂層全体的にマンガンを含み、風化した青灰色の岩片を含む。32層より砂質性が強い。 |
| 34層 | 2.5Y7/2 | シルト層 | 33層との境に青灰色の風化した岩片を含む。粘性があり固くしまっている。 |
| 35層 | 2.5Y8/1 | 灰白色シルト層 | 2.5YR6/8褐色土が均等に混じる。 |

